

僕らの声

ある晴れた日に
大きな鳥が飛んできた
僕らは口をポカンと開け
立ち昇る雲を見ていた
何かを守る為に戦ったんじゃない
自由を求めて 戦ったんじゃない
僕らの声をみんな待っている

そしてガムシャラに働いた
土を掘り大きな木を植えた
偉大なる父に与えられた
とても立派な木をさ
何かを守る為に働いたんじゃない
自由を求めて 働いたんじゃない
僕らの声をみんな待っている

いつしか何でも手に入る
時代に何ひとつ不満なく
彼らの痛みや悲しみも
分かったフリする今日も
何かを守る為に生きてきたんじゃない
自由を求めて 生きてきたんじゃない
僕らの声をみんな待っている

大きく育った木に 僕らの声を
大きく育った木に 僕らの声を…

1998.11.24.